

◆◆◆ 新理事長就任のごあいさつ

8月1日に気象業務支援センター理事長に就任いたしました。

当センターは、三本柱の事業として、気象庁の保有する気象情報の提供、気象予報士試験、気象測器検定を実施しています。当センターをご利用いただいているお客様と賛助会員の皆様のご支援を得まして、円滑に仕事を進めてまいりたいと考えています。

気象情報は、昨今社会のあらゆる場所で有効に活用されるようになってきています。気象情報の有効活用のためには、当センターの事業基盤の安定が重要です。前理事長の進めてきた当センターの事業内容の見直し、運営の効率化を引き続き進めてまいります。

3月9日に当センターにおいて発生した17時間に及ぶデータ提供システムの障害は極めて遺憾です。このような長時間にわたる障害の再発防止のために、必要な対策が既に実施されておりますが、当センターにおける危機管理体制をさらに強化してまいります。

今後、社会の要請に応えるため、局地的な大雨への対応などよりきめ細かな気象情報サービスの充実が課題となっています。そのために新たな気象データやデータ形式への対応を円滑に進める必要があります。気象庁と気象関連企業の橋渡しを務めさせていただければと思っています。



財団法人気象業務支援センター理事長 平木 哲